TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまは愛です　霊を確かめる

ヨハネの手紙第一 4 章 1−6 節

2026 年 2 月 28 日 & 3 月 1 日

余沢　武　牧師

Ⅰ. はじめに

皆さまにご挨拶申し上げます。今週月曜日、美樹と私は沖縄へ行き、ABN カンファレンス（ハワイ太平洋バプテスト連合の牧師たちによる地域集会）に参加します。実り多いカンファレンスとなるよう、どうぞお祈りください。

ヨハネの第一の手紙から、福音を受け入れ、特に日々の祈りと聖書のひと時（QT）を通して、自分の罪を認め、主の赦しと助けを求め、それを受け取り続けるとき、私たちは御父と御子との親しい関係のうちにとどまり続けると学んできました。これこそがこの世での永遠のいのちです。
神の種が私たちのうちにあるので、私たちは罪を犯し続けることはできません。むしろ、私たちは神の基準と御言葉に従いたいと強く願うようになります。これは、私たちが「神の子ども」であることのしるしです。

私たちはイエスのようになり、イエスのように兄弟姉妹を自己犠牲的に愛するようになります。怒ることをやめ、私たちを傷つける人を赦し、愛し、与え、さらには敵対する人のために祈りたいと願うようになります。そして、私たちは「死からいのちへと移った」ことを知るのです。

ただイエスを信頼し従い、神に喜ばれることを行いたいと願うとき、私たちの求めることはなんであれ与えられます。そして、私たちの人生は完全に変えられるのです。
これらすべては「聖霊」の助けによってなされました。しかし、私たちが注意しなければならないことがあります。それが今日のテーマです。まず、お祈りしましょう。

Ⅱ. 霊を確かめなさい

（1）最初に確かめること

ヨハネの第一の手紙 4 章 1 節を開きましょう。
「1 愛する人たち、どの霊も信じるのではなく、神から出た霊かどうかを確かめなさい。偽預言者が大勢世に出て行ったからです。」
ヨハネは、私たちに十分注意するよう語っています。自分を預言者や聖書の教師だと名乗るすべての人が、「神のことば」を教えているとは限りません。「偽預言者が大勢世に出て行ったからです。」
それが有名な教師の教えであっても、学校の教えであっても、インターネットからの情報であっても、私たちは「霊を確かめる」必要があります。

2〜3 節です。
「2: イエス・キリストが肉となって来られたことを告白する霊は、すべて神から出たものです。あなたがたは、こうして神の霊を知るのです。3:イエスを告白しない霊はすべて、神から出ていません。これは、反キリストの霊です。あなたがたはその霊が来ると聞いていましたが、今やすでに世に来ています。」

どんな教えも、「神の霊」から来ているか、あるいは「反キリストの霊」から来ているかのどちらかです。反キリストとは、「キリストに反対する者」であり、「キリストを偽って表す者」です。

最初に確かめることは、その教師が「イエス・キリストが肉となって来られた」と信じているかどうかを見ることです。つまり、私たちは見極めるのです。その相手がこう信じているのかを。

「イエス」とは、すでに学んでいる通り、「神のことば」であり、「神の御子」であり、「初めに神と共にあった」方であり、「神であった」お方です。

「初めに神と共にあった方」— 御父との永遠の交わりの中におられました。
「神であった」— 御父と同じように考え、願い、行われるお方です。御父の完全なかたち、御父の現れです。
「イエスはキリストである」—イエスは私たちの「キリスト」となるために来られました。キリストとは、私たちのために神が任命された王です。
「イエス・キリストが肉となって来られた」—私たちがどのように神のことばに従うのかを示し、私たちの罪の罰を負い、そして、私たちがどのようによみがえり、御父と交わりを持つことができるかを示すためです。

言い換えれば、私たちは次のことを問いながら「霊を確かめる」のです。その教師は、次のことを信じているでしょうか。
イエスを見るときは、神を見ているのだ、ということ。
イエスを通して、私たちは罪の赦しを受け、神との交わりを持って永遠のいのちにあずかるのだ、ということ。

聖霊の助けによって、私たちは神のことばに従い、イエスのようになり、イエスのように愛し、神の子どもとなるのだ、ということ。

教師たちがこれらを信じもせず、教えもしなければ、だれ一人としてその教えを通して変えられることも、神の子どもとなることもありません。
それは、実際には新しいいのちが生まれない「想像上の妊娠」のようなものです。そのため、罪への自覚も生まれません。
したがって、赦しを受け入れることもなく、神の種が私たちのうちに宿ることもなく、神のことばを求める渇望も生まれず、私たちの性質が変えられることもありません。

ヨハネは「“いわゆる”キリスト教の教えと言うものを受け取るときは、反キリストの霊に気をつけなさい。」といっています。ここが、私たちと、エホバの証人、モルモン教、統一教会のような団体との違いです。

(2)二番目に確かめること

4～5節です。
「4:子たちよ、あなたがたは神から出た者であり、彼らに勝ちました。あなたがたの内におられる方は、世にいる者より大いなる者だからです。5:彼らは世から出た者です。そのため、世のことを語り、世も彼らに耳を傾けます。」

ここに、私たちと偽教師を信じる人たちとの違いがあります。ヨハネは言います。
「あなたがたは神から出た者です。」、「彼らに勝ちました。なぜなら、あなたがたの内におられる方は、世にいる者より大いなる者だからです」。
なぜなら神の種、うちに宿る聖霊によって、私たちは惑わされないのです。

しかし、「彼ら(偽預言者たち)は世から出た者」です。彼らの教えは「世のことを語り、世も彼らに耳を傾けます。」
これが二番目に確かめることです。これは「この世に倣うことをより重視している」だろうか？「この世の性質」に訴える点で、神の言葉と異なってはいないだろうか？

私は東京・関東地方で育ったので、エスカレーターでは自然と左側に立ちます。それが私の習慣です。大阪に行くと、人々は右側に立つでしょう。気をつけていないと、私は自然と左側に立ってしまいます。それが当たり前で正しいと感じるのです。

同じように、この世の人々は、自然とこの世の教えを受け入れます。彼らの性質に訴えるからです。ヨハネは言います。これが、偽教師や反キリストの教えが魅力的に見える理由なのです。以前ヨハネは、「この世」とは何かについて教えました。

第一に「肉の欲」です。
それは、「神の御心」に反する方法で、自分の「自然な欲望」を満たすことによって幸せを得ようとすることです。たとえば、不道徳な行為です。だからこそ、誰かが聖書の教えである「一人の男と一人の女との結婚の外(結婚前も含めて)にある性的な思いや行為は罪である」と教えるとき、この世の人々にとってそれは否定になるでしょう。映画のロマンスシーンのほとんどはそれを描いています。

しかし、もし教師がこう言ったらどうでしょう。「本当に愛し合っているなら、結婚前や結婚外の性的関係も問題ない。それはお互いの真実の愛の表れなのだから。」
たとえそれが私たちの罪深い性質から来るものだとしても、感情や肉体的に引き付けられることは現実であり、満たされることを強く求めます。そのため、そのような教えが受け入れられ、擁護されます。なぜなら、この世は欲望を満たすことに幸せを結びつけているからです。

同じように、教師がこう言ったとしたら。「本当に愛し合っているなら、同性同士の性的関係も問題ない。それはお互いの真実の愛の表れなのだから。」
これもまた、聖書に反しているとしても、感情や肉体的に引き付けられることは現実であり、満たされることを強く求め、そのような教えもまた受け入れられ、擁護されます。そう、この世は欲望を満たすことに幸せを結びつけているからです。

第二に「目の欲」です。
目に見える物を手に入れることで幸せを見つけること。例えば服や電子機器、さらにはお金もです。
同じように、だれかが聖書の教えである「自分の手で正しい働きをし、困っている人に分け与えることができるようにしなさい」と教えるとき、それはこの世には訴えかけません。なぜなら、自分の欲しいものを手に入れて幸せになるために一生懸命働いているからです。
一方で、教師がこう言ったらどうでしょう。「あなたは自分のためにすべてを使う権利がある。あなたが努力して得たものなのだから。」
その教えは歓迎されるでしょう。世の幸せは自分の欲しいものを手に入れることと結びついているからです。

第三に「自分が持っているものに対する誇り」です。それは、認められること、称賛されること、地位やステータスによって幸せを見いだそうとすることです。

同じように、誰かが聖書の教えを語るとき
私たちの才能、業績、富、地位、あるいは高貴な生まれが、私たちを特別な存在にするのではない。
「へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考えなさい。」(ピリピ 2:3)。
「愛をもって互いに仕えなさい」(ガラテヤ 5:13)。

このような教えを聞くと、ある人々は軽んじられたように感じるかもしれません。しかし、もし誰かが「あなたは敬われる人だ、特別だから」と言ったら、それは善いことに感じるでしょう。幸せは、人は他人から認められることや名誉と結びついているからです。

ヨハネは、なぜ偽教師の教えが広く受け入れられるのかを理解しなさいと言っています。
「彼らは世から出た者です。そのため、世のことを語り、世も彼らに耳を傾けます。」
6節:「しかし、私たちは神から出た者です。神を知る人は、私たちに耳を傾けますが、神から出ていない人は、私たちに耳を傾けません。これによって、真理の霊と惑わしの霊を見分けることができます。」

ここでの「私たち」とは、使徒たち――ヨハネ、ペテロ、パウロ、そして新約聖書の教えを指しています。
ヨハネは、使徒たちの教えは違うと言います。その教えは神から出ているからです。

使徒たちはまず、自分たちが罪人にすぎないことを認め、イエスの赦しと助けを求めました。
そして御父と御子との親しい関係の中で、絶えず自分の罪を認め、赦しと助けを求め続けました。
その結果、彼らのうちにある神の種によって、神の御言葉と真理に従いたいと強く願いました。そして神のことばと真実が与えられました。

今では、神を知っている人、御父と御子との親しい関係を持っている人でも、神の教えを、いつも好むとは限りません。しかし、この人たちは静かに耳を傾け、へりくだって自分の罪を認め、赦しと変えられるための助けを求め、神の似姿へと形づくられるでしょう。

(3)結論

ヨハネはこう言います。二つの教えがあり、それぞれ二つの霊から来ていて、二つの結果を生み出します。
一つは、私たちを「肉の欲」「目の欲」「自分が持っているものへの誇り」から解放します。
もう一つは、自分のための欲望を肯定し、「あなたは変わる必要はない」と安心させます。

以前、私はひどい咳がずっと続いたことがありました。クリニックで診てもらいました。でも、医者は「異常はありません」と言い、薬も出しませんでした。家に帰りながら、こう思ったのを覚えています。「この咳で死にそうだからここに来たのに。私は『大丈夫です』と言ってもらうために来たのではない。助けが必要なんだ！」

「偽教師」もそれと同じです。私たちは罪人として来ます。しかし彼らは、「あなたは大丈夫だ。変わる必要はない」と言います。私たちも心地よさを覚えます。

でも私たちは心のどこかでこう思うのです。

「私は大丈夫じゃないからここにいるんです。『大丈夫』と言われたいのではない。助けが必要なんだ！変わるための助けが！」

ヨハネは言っています。
霊を確かめなさい。
第一に、イエスを通した救いのことか？
第二に、この世に語ってはいないか？

「多くの偽預言者が世に出ています」
聖霊に自分の罪を示していただき、私たちを癒し、神の子どもとして変えていただきましょう。

もしまだという方がいたら、今日そのようにしましょう。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

スモールグループ参加申込み

http://t-b-c.us/sgsu

オンライン献金

http://t-b-c.us/give

SG レッスンの PDF

https://gotbc.org/sg0926jp

TBC カレンダー
（TBC のスケジュールが確認できます）
https://tokyobaptist.org/calendar

奉仕者募集中！

急募！

1.日本語訳レイアウト&印刷

（女性 2 名募集）

英語のスキルは必要ありません。

・月 1 回、土曜日 16 時に TBC にて作業します。
今見ているこの紙を作成&印刷してもらいます。
ひな形があるので翻訳された原稿をコピーして貼り付け整え、印刷するだけの簡単な作業です。

*スキル：MS Word の操作ができる方。
*TBC の教会員であることが必須です。

2.礼拝メッセージ翻訳

・1 か月半～2か月に 1 度、自宅でできます。スケジュールは都合に合わせて選べます。
英語と日本語が出来る方

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org

★クラス 402
キリストの伝え方
3 月 1 日(日)1:00pm – 4:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 101 まで修了した TBCメンバーの方

★クラス 201
霊的に成長するために
3 月 15(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 101 を修了した TBC メンバーの方

全クラス申し込み: https://t-b-c.us/classes